

1. 日 時 平成25年5月13日(月) 14時16分開会
14時38分閉会
2. 場 所 議場
3. 出席委員 石澤正彰委員長、出口徹裕副委員長、仮屋園一徳委員、
竹原恵美委員、松元薫久委員、牛之濱由美委員、
中面幸人委員、濱崎國治委員、野畑直委員、大田重男委員、
牟田学委員、岩崎健二委員、鳥飼光明委員、山田勝委員、
木下孝行委員
4. 事務局職員 議事係長 牟田 昇、議事係 寺地 英兼
5. 会議に付した事件
○市民交流施設(仮称)建設について、市民の生涯学習、多様な
芸術文化活動等の拠点として、その望ましいあり方についての
調査・検討
6. 議事の経過概要
別紙のとおり

審査の経過概要

市民交流施設建設特別委員長(石澤正彰委員)

ただいまから、市民交流施設建設特別委員会を開会いたします。

先の委員会では、総務課に出席をいただき、防災計画について質疑を行ったところです。本日は、そのときも申し上げましたが、調査事項の建設立地場所について、各委員の御意見をとりまとめ、本委員会としての結論を出したいと考えております。

そこで、各委員の率直な意見をお伺いしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

大田重男委員

今の現行のですね、市民会館の場所は、私は非常に交通機関とか利便性もあるし、まちの中心部でもあると思いますから、今の現行の場所は一番最適かなと私は思います。以上です。

市民交流施設建設特別委員長(石澤正彰委員)

ほかにございませんか。

山田勝委員

私は場所の選定についてはですね、一番大きな問題は津波が来たときどうするかということですね、ずっと議論をされてたんですけどね、総務課としては防災マップについては津波についての防災マップはもう一遍つくりなおすということでしたよね。そういうことで、防災計画を津波についてはですね、やはり、そんならあそこで間に合うかといったら私はけっして間に合わないという気がしますのでね、いろんなことをひっくるめて考えてですね、私は現在の市民会館の場所がいいと私は思います。以上です。

市民交流施設建設特別委員長(石澤正彰委員)

ほかにございますか。

竹原恵美委員

避難場所としての設定ではないのですが、確かに利便性としては今の現状の位置がいいだろう、そして水害のときには全く対応ができないだろうと思えます。その水害のときにまずもって避難する、逃げるのが可能であるかという点で根本的な問題があり、場所を移動するにはかなりの億単位の額がかかってしまう。目標にいかないのではほかの選択なく場所で建設するしかないとは最終判断しました。ただし条件というか、としては避難場所としての慎重な判断、目標を間違わない利用の仕方をお願いしたいと思います。

市民交流施設建設特別委員長(石澤正彰委員)

ほかにございませんか。

濱崎國治委員

水害等の場合の避難について懸念をされているんですけども、通常は大雨が降るとかですね、そういう警戒のときは前もって避難させないとですね、大雨がすでにきて道路が冠水したとかですね、敷地が冠水したときに避難するのは危ないと言われておりますので、そういう意味からすれば水害等に対しては

前もって避難させるのが通常状況でありますので、そういうのをかんがみま
すとやはり現地点が交流センターとしての立地としては適地ではないかなとい
うことを考えます。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは当初のとおりですね、執行部のほうが提示された建設場所でふさわ
しいとするかどうかということで異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。それでは、本委員会の意見として、市民交流センター
（仮称）の建設場所については、現在地がふさわしいとすることに決しました。

次に他項目の調査方法についてでございますが、先の委員会では項目ごとに
調査を行っていくこととなりましたが、本事業の進捗を考慮し、次の調査項目
は施設規模と付帯施設等について調査したいと考えております。執行部のスケ
ジュールではまもなくパブリックコメント等実施する予定であるとのことであ
ります。そこで、市民に伝える計画の概要に本委員会の調査結果が少なからず
反映できることにするためにも。この施設規模と付帯施設等について、先に調
査しようというものであります。ここで皆さんの御意見をお伺いいたします。

岩崎健二委員

施設規模及び付帯施設等ということではありますが、付帯施設の提示というの
がまだ、いろいろわさでは聞きますが、市立図書館とか郷土資料館もという
ような話を聞いておりますが、そのような執行部からの提案というか、ものが
ありませんので、どこまでを付帯施設として考えていらっしゃるのかを執行部
の意見を聞いてから判断をしたいと思えます。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

今岩崎委員から御意見がございましたが、ほかに。

山田勝委員

岩崎委員が言うのにね、反対する意味じゃないんですよ。例えば、市民交流
センターのそれぞれ出すことのできるようなね、現段階の資料を出していただ
かないと、議会にですね。パブリックコメントに出す前に出していただくこと
のほうが私、優先だと思えますね。出して説明していただく、出せるのを。出
せないんだったら、きょうする必要はないじゃないですか。資料も出せないで
という状況では私はいけないと思えますよ。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

はい、山田委員、わかりました。

ほかにございますか。

竹原恵美委員

施設規模、付帯施設という理解なんですけど、まずその資料、執行部の資料も
ですけれども、席数、今土地も資材置き場になっているところまで広がるとい
うこともあります。そうすると土地もある、建物も部屋数など、今の設定を聞
いてからがよろしいのか、もっとももっとこちらからもある程度利用数、現在の
利用数を見て提示をするべきなのか、そして図書館ほかの施設も、こちらで執
行部の資料と足して、こちらからも提示をする項目をつくるのかどうか、ちょ

っと皆さんお尋ねしたいんですけれども。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

申しわけなかったんですが、当初レジュメをお手元にお配りしていると思うんですが、この項目にしたがってやらせてもらっていかどうか、お諮りしたいと思います。前後になりましたけれども。

[発言する者あり]

それでは御異議がないということで、このまま続行させていただき、進めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは調査項目の施設規模及び付帯施設等について、どのような調査方法が必要か、あるいはご意見を、前後いたしましたけれども、もう一度お伺いします。

岩崎健二委員

先ほど山田委員からも発言があったとおり、現在において執行部が考えていらっしゃる規模及び付帯施設等についての資料の提出を求め、その資料をもとに議論をしたらと思います。

濱崎國治委員

先に配付されました、例えば平成24年12月21日開催の第4回建設委員会参考資料ではですね、実は建設方針というのがこの計画的にですね、いろいろ述べられています。施設の機能、大ホール、大ホール付属品、リハーサル室とかですね、あるいは交流研修施設とかですね、図書館、あるいは屋外エリア等についてですね。これは12月21日の資料ですれば1ページから10ページまで。それから平成25年3月21日開催の第6回建設委員会の参考資料としては、市民交流センター（仮称）の建設方針が、22日現在ですけれどもそれぞれ席数はこうこうとかですね、これ以上のことがですね、執行部にあるとすればそういう資料もですけれども。ここにかなりですね、リハーサル室はこうだとか、あるいは大ホールの付属設備についてはこうだとかですね、かなり具体的にといいますか、かなりですね、方針が述べられています。これ以上のものがあれば別ですけれども、これで検討できるんじゃないかなという気がするんですけれども。特に3月22日のですね、これについては、かなり具体的に触れられています。これはあくまでも建設委員会の意見ということなんでしょうけれども。これが執行部の、たぶん意見に反映されるということであればですね、これをやっぱり検討して協議していいのではないかなという気がするんですが、いかがでしょうか。

木下孝行委員

私も濱崎委員の意見とほぼ同じなんですが、中間答申を踏まえてですね、そこで議論を行って、最終答申をまだ出してはいない状況なので、その最終答申前に我々の、本特別委員会の意見とする形で出すべきであって、中間答申で十分議論したほうがいいのかと、私もそのように思います。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

暫時休憩。

（休憩 14：29 ～ 14：34）

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

休憩前に引き続き委員会を再開したいと思います。よろしくお願ひします。
先ほど御意見が始終出ておりましたが、ほかにござひますか。

出口徹裕委員

先ほど手持ちの、すでに配られている資料等ござひますが、各委員ですね、執行部等にそれぞれ疑問点を聞いて、それで進めていったほうがいいのではないかと思ひます。

市民交流施設建設特別委員長（石澤正彰委員）

今、出口委員からもですね、その前に岩崎委員からも執行部に出席を求めて、資料を提示していただいて、それ以外に資料があるとすれば提示いただいて決めたらいいんじゃないかというお話しがござひます。執行部に出席を求めるようにしますか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

執行部に出席というということで。

〔発言する者あり〕

はい、わかりました。

次に(3)番、その他について、本委員会の調査について委員の皆さんから何かござひませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なしということで、3番のその他について委員の皆さんからありませんか。

〔発言する者あり〕

ややこしいんですけど、(3)と3番のその他もなしということでよろしいですね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それではここでお諮りいたします。

本日の委員会はこの程度のとどめ、散会したいと思いますですが、これに御異議ござひませんか。

〔発言する者あり〕

はい、次に行きますので。御異議なしと認め本日はこれにて散会することと決しました。

〔発言する者あり〕

それでは本日はこれにて散会すると決しましたが、次回の委員会開催についてお伺ひいたします。

〔「委員長一任」と呼ぶ者あり〕

委員長一任ということでござひますので、次回の開催日等は委員長に御一任願ひしたいと思います。これに異議ござひませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

〔発言する者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、開催日時等が決まりましたら各委員にお知らせいたしますので、よろしくお願ひします。

以上で本日の委員会を散会をいたします。ありがとうございました。

(散 会 14時38分)

市民交流施設建設特別委員会委員長 石 澤 正 彰